



学校だより

泊江で育ち泊江一中で学んだことを
生涯の誇りにできる生徒の育成
2月号 令和5年2月1日

泊江市立 泊江第一中学校

泊江市和泉本町 2-15-1
TEL 03 (3480) 0121

思考が運命になる

校長 吉田 知弘

まだまだ寒い日が続いていますが、暦の上では今週土曜日(2月4日)に立春を迎え、季節は着実に冬から春へと向かっています。学校では、3年生が1月下旬に私立高校及び、都立高校の推薦入試を受験(受検)し、いよいよ本格的な入試シーズンに入りました。一人一人がこれまで努力し、蓄えてきた力を十二分に発揮してくれることを信じ、吉報を待ちたいと思います。また2年生は先週、本校では3年振りとなる2泊3日の移動教室に行ってきました。さらに今月は1年生が福祉体験を、1組は移動教室を予定しています。それぞれが学年あるいは、学級の目標に向かって頑張っています。みんなが心と力を合わせ、また全員できちんとルールを守ってその行事等を成功させ、生徒一人一人がそれらのねらいである「責任感」や「主体性」、「協調性」などを身に付けるとともに、「達成感」や「成就感」を味わって欲しいと願っています。

さて、こういった行事等に向かって頑張っているとき、常に自分の思い通りにいくことばかりではありません。「自分の想定通りに物事が進まない。」、「思い描いていたこととはちょっと違う結果が出てしまった。」といったことは私たち自身もこれまで何度も経験したことです。そしてそういった、自分にとってうまくいかないことが続いてしまうと、私たちはつい弱気になったり、消極的になったりしがちです。そんな落ち込んでしまいそうな自分を奮い立たせてくれるのは「技術や知識」ではなく、目標そのものへの「熱い思い」や、やればできるという前向きな「思考」だと思っています。

貧困や病に苦しむ人々の救済に生涯をささげ(NHK人物録より抜粋)、ノーベル平和賞を受賞されたマザー・テレサさんは多くの名言を残されていますが、その一つを紹介します。

思考に気をつけなさい。それはいつか言葉になるから。
言葉に気をつけなさい。それはいつか行動になるから。
行動に気をつけなさい。それはいつか習慣になるから。
習慣に気をつけなさい。それはいつか性格になるから。
性格に気をつけなさい。それはいつか運命になるから。

今年度もコロナ禍の影響で、変更せざるを得なかった日々の教育活動や行事等がたくさんありました。しかしそれらを単に「できなかった。」と否定的に捉えるのか、そうではなく「いろいろな制約を乗り越え、工夫を凝らして充実した活動に変えることができた。」と肯定的に捉えるかで、その後の考え方や取り組み方が変わってくるはずです。いろいろな制限と苦労を味わいながらも、そのときどきの精一杯の努力と工夫でたくさんの学びを積み重ねてきてくれた生徒たち。令和4年度を「これしかできなかった。」と振り返るのではなく、「こんなに頑張った。」、「次も新しい目標に向かってチャレンジしよう。」という前向きな思考で締めくくられるよう、一人一人が今年1年間の自分の成長に自信を持って欲しいと思います。

「思考を変えれば運命も変えられる。」

自分の未来を変えられるこの素晴らしい力をこれからも大切にしていきたいと思っています。

一日税務署長

令和4年度中学生「税についての作文」で「武蔵府中税務署長賞」を受賞した3年4組安東真未さんが令和4年12月15日(木)に一日税務署長を勤めました。

当日は、副署長から名刺をいただき署長の椅子に着席させていただいたり、職員の方々の前で受賞した作文を朗読したりしました。その後、署内を見学して、様々な仕事の様子を見ました。この貴重な体験に、安東さんは「仕事として様々な部署があって、普段税についてあまり気にすることはありませんでしたが、見学させていただいた仕事があるから、私たちの生活が成り立っている、やりがいのある仕事だ」と感想をもちました。



特別支援学級連合展覧会

1組 春日 知子

1月13日(金)から1月26日(木)まで、泉の森会館で「特別支援学級連合展覧会」がありました。狛江市立小・中学校の特別支援学級や都立調布特別支援学校、府中けやきの森学園に通う市内在住の子どもたちの学習成果を作品として展示しました。

本校からは美術科で制作した「張り子の面・版画・陶芸」、家庭科で制作した「刺繍・ティッシュカバー」を出品しました。生徒は見学に行ったとき、展覧会会場で初めて自分が作った陶芸作品の焼き上がりを見たのでとても嬉しそうにしていました。他校の生徒の作品を見て刺激を受けていました。



受験生応援メッセージ

生徒会担当 石橋 奈都子

毎年、生徒会役員会では受験を控えている3年生への応援企画として、応援の気持ちを形に表しています。今年度はメッセージにして送ることを考えました。手作りのだるまと笹の形のメッセージカードを作り、1・2年生と先生方全員からメッセージをもらい、模造紙にレイアウトしました。また、大きな合格祈願のだるまの絵を描き、3年生フロアの入り口に掲示しました。連日遅くまで残って作り上げた応援メッセージ、その気持ちはきっと3年生に届いたことと思います。



一中生の活躍

○令和4年度薬物乱用防止ポスター佳作 日向 七海さん 近藤 美和さん
原田 瑞之くん 福盛 蒼空さん

令和4年度薬物乱用防止ポスターチャレンジ賞 カタリ パル クリティさん
他1名

○「子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2022」優秀賞

今屋 七虹さん 原田 瑞之くん

○吹奏楽部 第8回東京都吹奏楽新人大会A部門 銀賞受賞